



2022.6  
NO 98

## ●今月号の主な内容

- 【特集】 5.25 「伊深御膳」を旧櫻井邸で提供 ..... 1
- 【協議会の動き】 5.18 令和4年度の活動がスタート ..... 2
- 【活動グループ】 5.15 初の山歩きを加治田城址～梨割山で実施 ... 3
- 5.23 ちょっとたのむ輪第1回連絡会議を開催 ..... 3
- 5.24 伊深小田植え体験授業をお手伝い ..... 4
- 【参加者募集】 6.18 伊深ほたるコンサート ..... 4

伊深まちづくり協議会ホームページ

<http://ibukamachi.com>

または [伊深まち協](#)



## 「伊深御膳」を旧櫻井邸で提供

—— 伊深の郷土料理を本膳形式で

今では使われなくなった「お膳」を活用し、伊深の郷土料理を楽しんでもらおうと、5.25（水）、旧櫻井邸で「伊深御膳を楽しむ会」を催しました。

招待したのは市長、正副議長、各地区まち協の代表、伊深小校長、ほくぶ保育園園長らで、うち18人の参加がありました。

今回は二の膳形式で伊深の伝統料理である「くさぎごはん」と「常山（クサギと豆の煮物）」を含む9品を提供。調理は交流センターで伊深ごはん研究会の会員が行い、旧櫻井邸へ運びました。

参加者は「100年も前の膳や陶器が使われ、郷土の料理も研究、伝承されており感動しました」と話していました。

今回使ったお膳は小林会長宅の蔵にあった昭和初期のもので、協議会へ提供され、このお膳を活用して郷土料理を提供することは、関係者の永年の願いでした。研究会では「今後は一般の方にも提供できるような機会を定期的に設けたい」と新たな展開を構想していました。

また、今回の催事は旧櫻井邸を広く知ってもらうきっかけとなったほか、伊深ごはん研究会の活動や女性活躍の機会拡大という点で意義深いものになったようです。



### ▲一の膳

- ・くさぎごはん
- ・汁
- ・おひら(煮物)
- ・和え物
- ・漬物



### ▲二の膳

- ・朴葉すし
- ・魚(鮎の甘露煮)
- ・天ぷら
- ・常山(くさぎと豆の煮物)

▶研究会メンバーによる配膳の様子

## 新任委員も加わり、令和4年度の活動がスタート

引き続き、新型コロナウイルスの影響がまだ収まらないため、5.18(水)開催の定例会をもって総会に替える旨ご承認いただき、令和4年度の役員体制、事業計画、収支予算などについて協議・決定しました。

役員体制では活動範囲の拡大に合わせ、新たに副会長を2名から3名へと増員する案を承認いただき、早川委員が就任したほか、小林会長から広報委員までの役員会メンバーが留任しました。また委員には今年度自治会長会長・副会長の渡辺委員・小林委員が監査委員に就任するなど合わせて8名の新委員が加わり、全員で25名の新体制でスタートしました。今後一年間ご協力をよろしくお願い致します。

### ●協議（総会承認事項）：

1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画並びに収支予算(案)について
3. 規約の変更について
4. 令和4年度委員・役員体制について

以上の総会承認事項について、いずれも原案どおり承認されました。

(議案の概要)

1. 令和3年度事業報告・4年度事業計画一覧表(略)をもって報告。4年度については新型コロナウイルスのまん延に引き続き留意しつつ、これまでの内容を継続、充実する。
2. 令和3年度収支決算・4年度収支予算概要は次頁表のとおり。
3. 規約の変更について  
(内容) 第11条(役員)のうち、副会長の定員を、現行2名から3名に改定する。  
(理由) 協議会活動の拡大に伴い役員体制を充実するため。
4. 令和4年度委員・役員体制  
右表のとおり。

### ■令和4年度委員名簿 (網掛けは新委員)

役職	氏名	所属(G:活動グループ代表)
会長	小林 喜典	H23 自治会長会会長、市農地利用最適化推進委員、生涯学習審議会委員
副会長	堀畑 雅人	R3 自治会長会会長、防犯協会地域安全指導員班長
同	福田 美津枝	市農業委員
同	早川 克司	市社協伊深支部長
書記・会計	渡辺 葉子	広報委員(兼)
広報委員	大矢 伸司	里山活動G、地籍調査推進員
監査委員	渡辺 彰人	R4 自治会長会会長
同	小林 稔	R4 自治会長会副会長
委員	大矢 昭文	R2 自治会長会会長
同	井上 正秋	R1 自治会長会会長
同	平田 芳昭	伊深視聴覚代表、伊深青少年育成会代表、商工会議所伊深支部長、交通安全協会伊深分会長
同	早川 佳保里	民生児童委員代表
同	堀田 基城	伊深体育振興会相談役
同	鈴木 敦	伊深体育振興会会長
同	長谷部 健也	消防第6分団副分団長
同	福田 典子	伊深小PTA会長
同	山田 泰弘	ほくぶ保育園保護者会代表
同	長谷部 典子	伊深あじさい会代表
同	村井 隆夫	小学校稲作体験支援G
同	木澤 猛	下町おやじの会代表
同	土屋 知洋	子ども育成会会長
同	井上 美恵子	伊深ごはん研究会代表
同	大矢 修	まちづくり応援隊
同	齊藤 靖憲	いぶカフェ運営者
同	渡辺 和典	山歩きサークル代表

以上25名

市・関係団体	酒向 一旭	市まちづくり課
	藤村 俊	市文化振興課
	長谷川 武司	市社会福祉協議会
事務局	岩田 佐江子	伊深連絡所長

### ●協議（定例会承認事項）：

1. 伊深ほたるコンサートの実施について



▲委員のみなさん(一部委員は欠席)

## ■令和3年度収支決算・4年度予算

(単位：千円、千円未満四捨五入)

	R3 予算	R3 決算	R4 予算
前年度繰越	283	283	309
収入	717	439	833
計	1,000	722	1,142
支出	1,000	413	1,142
うち事業費	855	282	980
次年度繰越	0	309	0

先に住民から提案のあったコンサートをまち協主催の行事として実施することとし、詳細について協議した。

### ●報告：

#### 1. 春そば栽培状況について

5.7、5.10に5か所に種まきを行い、生育中。

#### 2. 5.15山歩きについて（実施報告）

計14名の参加で実施した。【記事あり】

#### 3. その他

当面の行事等について確認。

## ▶▶▶ 活動グループの動き ▶▶▶

### 初の山歩きを加治田城址～梨割山で実施 — 山歩きサークル

伊深近辺の低山を歩いて健康づくりを進めようと、まち協の中に発足した「山歩きサークル」（代表：渡辺和典委員）が、5.15（日）、初めての山歩きを加治田の清水寺から加治田城址・梨割山を巡るコースで行いました。

参加したのは女性11名、男性3名の合わせて14名で、往復約7kmのコースを約3時間かけてゆっくりと歩きました。



加治田城は歴史の舞

台にたびたび登場する山城で、標高は270mほどしかありませんが、西には金華山、南には名古屋のツインタワーも見ることができ、その眺望の良さに、参加者の多くが驚いていました。実施後のアンケートでは「軽いコースならまた参加したい」といった声が多く聞かれ、『次回は堂洞城を巡るコースで計画したい』（渡辺代表談）とのことでした。



### 5.23（月）、「ちよつとたのむ輪」第1回 連絡会議を開催しました

5.23（月）、「ちよつとたのむ輪」の今年度第1回連絡会議を開きました。

今回はこの活動の実情を知っていただくため、藤井市長と宮西伊深小校長を来賓に招き、試行活動開始から約3年間の経過を振り返りながら、情報交換・共有を行いました。

このなかで、最近では障害等により必ずしも高齢者とは限らず、また、具体的な依頼がなくても手助けが必要な事例が生じており、社協など



の関係団体と連絡を取り合っている状況が複数報告されました。

藤井市長は「こうした具体的な話が聞

けたことはありがたい。特にこの活動を通じて弱者を気にかけていただいていることが意義深い」と述べられました。

また、ある協力員の方からは「いつもは手助けしている側だが、けがをしたことで、逆の立場になったことがある。そのとき、いかに気持ちよく応じてあげることが大切かを感じたのでこれからは心掛けたい」と報告があり、うなずく人が多くありました。



## 5.24 (火)、伊深小田植え体験授業を お手伝いしました — 稲作体験支援グループ

伊深小5年生による田植え体験授業があり、下町おやじの会メンバーらがお手伝いしました。

児童らは支援グループ代表の村井隆夫委員から「苗を3本ほどつまんで植えてね」と説明を受けたあと、さっそく裸足で田んぼに入りました。

初めは苗と苗との間隔がうまくつかめず、まっすぐに植えられな



い児童たちでしたが、終わりごろにはうまく植えられるようになりました。

体験後には「田植機で植えるところが見たかった」「初めは簡単だと思ったが、やってみて大変だと思った」などの感想が聞かれました。

この体験授業では秋に稲刈り、その後収穫祭が予定されています。



## 参加者募集 !!

多数ご参加ください。

### 伊深ほたるコンサート

## ほたるとボサノバ

- 主催： 当協議会
- とき： **6月18日(土)** 19:00 開演
- ところ： 伊深交流センター
- 参加資格： どなたでも
- 参加費： 大人¥200- 中学生以下無料
- 演奏者： CheerS (チアーズ) ※伊深在住の木澤晃さん・元伊深小教諭の大嶋雅彦さん他
- 内容： ボサノバやジャズの名曲を心地よいサウンドで演奏していただきます。
- 定員： 60席 事前予約優先 (伊深連絡所 29-1395 まで)

詳しくは  
市報同封の  
チラシで



## 春そば 生育中!!

5月7・10日に町内5か所で春そばの種まきを行い、現在順調に生育しています。近々「草取り」が必要になるので、ご協力いただける方はお願いします。日程等については別途ご案内します。

### 生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちょっとたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。  
**080-1561-4013**



伊深まちづくり協議会だより 第98号  
2022. 6. 1発行 (毎月1回1日発行)  
発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典  
事務局 美濃加茂市伊深町927-1  
伊深交流センター内  
電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001  
※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

